第 19 課 病床のザイナブ

الدَّرْسُ التَّاسِعَ عَشَرَ

- زَيْنَبُ : يَا أُمِّي أَنَا الآنَ لاَ أَشْعُرُ بِأَلَمٍ ، فَهَلْ تَسْمَحِينَ لِي بِالقِيَامِ ؟

- الأُمُّ: لاَ يَا بِنْتِي .

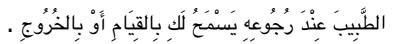
- زَيْنَبُ : لَمَاذَا تَنْهَيْنَنِي عَنِ القِيَامِ ؟

- الأُمُّ : لأَنَّ الطَّبِيبَ نَهَاكِ عَنِ الخُرُوجِ .

- زَيْنَبُ : حَتَّى مَتَى أَبْقَى في الفراش ؟

- الأُمُّ: سَتَبْقَينُ فِيهِ حَتَّى المَسَاءِ ، لأَنَّ

الطُّبِيبَ قَالَ إِنَّهُ سَيَأْتِي فِي المَساءِ . لَعَلَّ



- زَيْنَبُ : لَكِنِّي سَنِّمْتُ النَّوْمَ يَا أُمِّي .

- الأُمُّ: قَدْ بَقِيتِ طَوِيلاً فِي فِرَاشِكِ يَا زَيْنَبُ ، لَكِنِّي سَأَقْرَأُ لَكِ قِصَّةً جَمِيلَةً مِنْ هَذَا الكَتَابِ.

تَأْخُذُ الْأُمُّ الكِتَابَ وَتَبْدَأُ القِرَاءَةَ ، وَبَعْدَ قَلِيلٍ تَنَامُ زَيْنَبُ .



<単語>

شَعْر (Au)感じる

(Aa)許す

立ち上がること

(Aa)禁止する

退出 ・まで ・まで (Ia)留まる ・であると

أُتَى	(Ai)来る	طَويِلاً	長い間
لَعَلَّ	たぶん	قصَّة	物語
عند	〜の時	جُميل	美しい
رُجُوع	戻ること	بَدَأَ	(Aa)始める
أُو	または	بَعْدَ	一のあとで
سنئم	(Ia)飽きる	قَلِيل	少ない
نَوْم	睡眠		

<和訳>

ザイナブ:ねえ、お母さん。私、もう痛みを感じないわ。だから、私、起きていいでしょう?

母親:だめよ、お嬢さん。

ザイナブ:どうして私、起きちゃいけないの?

母親:お医者様が外出を禁じたからよ。

ザイナブ:私、いつまでベッドにいなきゃいけないの?

母親:夕方まではそこにいなさい。だって、お医者様は夕方来るって言ったの。お医者様 が戻ってきた時、たぶん起きたり外出することを許してくれるわ。

ザイナブ:でも、お母さん。私、眠るのに飽きちゃったわ。

母親:そうね、ザイナブ。あなた、長い間ベッドにいるからね。それじゃ、私、この本の 中から素敵なお話をあなたに読んであげるわ。

お母さんは本を取って、読み始めます。やがて、ザイナブは眠ります。

< 文法>

◆ 1 弱動詞(3)

*この課には第3語根が \mathfrak{z} で、未完了形の特徴母音が[a]である2つの弱動詞が出ています。

(例1) بَقى [Ia] 残る、留まる(語根は بقى)

(例2) نَهُى [Aa] 禁じる、禁止する (語根は نهى)

*両者の未完了形での活用は同型ですが、前者は فَعُلُ 型、後者は 鱼の動詞ですから、 完了形の活用が異なります。

◆ 2 弱動詞の活用(3)

*第3語根が で、未完了形の特徴母音が [a] である فُعُلُ 型の弱動詞は、以下のように

活用します。

<1>完了形の活用

①三人称単数男性形と女性形では、第3語根の よ、この型の場合、三人称単数女性形では、第3語根がそのまま残ることに注意してく ださい。

(例1) 完了形の三人称単数男性形: بُقِيَ

(例2) 完了形の三人称単数女性形: بُقَيْتُ

②第3語根がスクーンとなる他の人称では、この型の動詞の場合、第2語根の母音は [i] ですから、第2語根からスクーン記号が消え、2つの語根は結局、長母音 [i:] を構成します。

(例) 完了形の二人称単数男性形: ´ـــُـوْيْت → ´ـــُـوْيْت)

	冬形	中間形					理論形					
人称	群	活用形	接尾	第3	第2	第1	接頭	接尾	第3	第2	第1	接頭
三単男	S	بَقِيَ							ي	ق	ب	
三単女	S	بَقِيَتْ						ت	ي	ق	ب	
二単男	С	بَقِيتَ	ت	ي	ق	ب		ت	ي	ق	ب	
二単女	С	يَقيت	ڗ	ي	ق	ب		ت	ي	ق	ب	
一単	С	بَقِيتُ	ت	ي	ق	ب		ت	ي	ق	ب	

<2>未完了形の活用

①第3語根が短母音 [u] を持つ、二人称単数女性形以外のすべての人称では、第3語根の $\dot{\omega}$ は母音 [u] を失い、長母音 [a:] を示すアリフ・マクスーラ $\dot{\omega}$ に転化します。

(例) 未完了形の三人称単数男性形: يَبْقَى → يَبْقَيُ → يَبْقَى

②二人称単数女性形では、この型の場合、第 2 語根は母音 [a] をとります。このように語中の第 2 語根と第 3 語根の弱文字の母音の組み合わせが [a]-[i:] の時は、両者は合体して二重母音 [ai] を構成します。そのため表記上不要になった第 3 語根の \mathfrak{g} は消滅して、スクーン記号だけが残ります。

	最終	冬形	中間形					Đ	里論形			
人称	群	活用形	接尾	接尾 第3 第2 第1 接頭				接尾	第3	第2	第1	接頭
三単男	S	يَبْقَى		ی	ق	ب	ي		ي	ق	ب	ي

三単女	S	تَبْقَى		ی	ق	ب	ت		ي	ق	۰)،	ت
二単男	S	تَبْقَى		ی	ق	ب	ت		ي	ق	۰)،	ت َ
二単女	L	تَبْقَينُ	ین		ق	ە ب	ت	ین	ي	ق	۰)،	ت َ
一単	S	أَبْقَى		ی	قَ	ب	1		ي	ق	٠)٠	14

◆3 弱動詞の活用(4)

*第3語根が で、未完了形の特徴母音が [a] である فَعُلُ 型弱動詞は、以下のように活用します。

<1>完了形の活用

第17課で学んだ بنى 型の弱動詞 بنى [Ai] (建てる、建設する) の完了形と同型です。

- ①三人称単数男性形では、第3語根の とはアリフ・マクスーラに転化します。
 - (例) 完了形の三人称単数男性形: نُهُى ← نُهُي → نُهُى
- ②三人称単数女性形では、第3語根の ょは消滅します。
 - (例) 完了形の三人称単数女性形: نَهُتُ → نَهُتُ →
- ③第3語根がスクーンとなる他の人称では、第3語根の \mathfrak{g} は通常の子音として機能します。この型の動詞の場合、第2語根の母音は [a] ですから、2つの語根は結局、二重母音 [ai] を構成します。

(例) 完了形の二人称単数男性形: نَهِيْت

最終形 中					中間形				理論形			
人称	群	活用形	接尾	第3	第2	第1	接頭	接尾	第3	第2	第1	接頭
三単男	S	نَهَى		ی	6	نَ			ي	6	ن	
三単女	S	نَهَتْ	ت		6	نَ		ر ،	ي	6	نَ	
二単男	С	نَهَيْتَ						ر ،	ي	6	نَ	
二単女	С	نَهَيْت						ر ت	ي	6	نَ	
一単	С	نَهَيْتُ						ت	ي	6	نَ	

<2>未完了形の活用

前項で述べた (Ia) (残る、留まる) の未完了形と同型の活用です。

①動詞活用接尾辞が付加されることのない、二人称単数女性形を除くすべての人称では、

第3語根の ぬは母音 [u] を失い、長母音 [a:] を示すアリフ・マクスーラ & に転化します。

(例) 未完了形の三人称単数男性形: يُنْهُى → يَنْهُى → يَنْهُى

②二人称単数女性形では、第2語根と第3語根は合体して二重母音 [ai] を構成します。 そのため表記上不要になった第3語根の ω は消滅して、スクーン記号だけが残ります。

	冬形	中間形					理論形					
人称	群	活用形	接尾	第3	第2	第1	接頭	接尾	第3	第2	第1	接頭
三単男	S	ینهٔی		ی	6	نْ	ي		ي	6	ن	ي
三単女	S	تَنْهَى		ی	6	نْ	ت		ي	6	ن	ت
二単男	S	تَنْهَى		ی	6	نْ	ت		ي	6	نْ	ن ،
二単女	L	تَنْهَينُ	یْن		6	نْ	ت	ین	ي	6	نْ	ت
一単	S	أَنْهَى		ی	6	ن	1		ي	6	ن	14

◆ 4 弱動詞活用のまとめ

*第17課から第19課までで、4つの弱動詞の活用の型を学びました。まとめると、以下の表のようになります 1 。

第3語根	第2母音	一般式	完3単男	完2単男	特母	未3単男
و	A	فَعَلَ	دُعَا	دَعَوْتَ	u	َ ه ءُ ي دع و
	A	فَعَلَ	بَنَى	بنيت	i	يبني
ي		فَعَلَ	نَهَی	نَهَيْتَ	a	ینهی
	I	فُعلَ	بَقِيَ	بَقِيتَ	a	يبقى

◆ 5 接尾型代名詞(4)

1 なお、動詞型という観点から厳密に言えば、第 3 語根が 。の弱動詞には、他に $(\dot{\omega})$ 型と $(\dot{\omega})$ 型の弱動詞もあります。たとえば $(\dot{\omega})$ [Ia] (喜ぶ、満足する) は前者の例です。一見したところ、この動詞は第 3 語根がのように見えますが、実は 。 で、発音の関係で 。 に転化したものです。ただし、活用の点から見れば、この動詞は、極細かな点を除けば、 $(\dot{\omega})$ と同型の活用になります。また、後者の例としては、例えば $(\dot{\omega})$ [Uu] (甘い) がありますが、この型に属する動詞は極めて少数で、あまり使われることもありません。ですから、ここに掲げた 4 つの型で、弱動詞の活用はほぼ網羅されていると言えるでしょう。

- *接尾型代名詞が後続すると、語末のアリフ・マクスーラはアリフに変わります。
- (例1) ننی داراً 彼は家を建てました。
 - → 塩塩 彼はそれを建てました。
- (例2) الطَّبيبُ يَنْهَى المُريضَ عَن الخُرُوج 医者は病人に外出を禁じます。
 - \rightarrow \rightarrow $\dot{}$ $\dot{}$ $\dot{}$ $\dot{}$ $\dot{}$ $\dot{}$ 彼は彼に外出を禁じます。

*動詞 نَهُى は2つの目的語をとることに注意してください。直接目的語は対象人物、前置詞 っ によって導かれる間接目的語は禁止行為を示します。

- *なお、一人称の接尾型代名詞 とは、動詞に後続する時は に変わります。
- (例1) سَأَلَني 彼は私に尋ねました。
- (例2) \ddot{b} 彼は私に禁じました。

◆ 6 動名詞(2)

*動名詞については既に第15課で学びましたが、その時、アラビア語では動名詞が多用されると述べました。この課にはたくさんの動名詞が出ています。

- (例1) قَيَامُ (起床) は、くぼみ動詞 قَامُ [Au] (立ち上がる) の動名詞です。
- (例2) رُجُوعٌ (帰還) は、規則動詞 (戻る) の動名詞です。
- (例3) दें (外出)は、規則動詞 दं दं [Au] (出る)の動名詞です。
- (例4) نُوْمُ (睡眠) は、くぼみ動詞 نُوْمُ [Ia] (眠る) の動名詞です。
- (例 5) قُراءَةٌ (読み)は、語末ハムザ動詞 أُورُ [Aa] (読む)の動名詞です。

◆7 強制対格語(3) لَعَلُّ كَا إِنَّ

- * 🗓 は最も多用される強制対格語です。しばしば文頭に置かれ、陳述全体を強めます。 その場合「確かに」とか「実に」などと訳すこともできますが、多くの場合は強いて訳出するには及びません。
- *また、この語は既に第 16 課で述べた $\mathring{\dot{U}}$ と同様、名詞節を導く従位接続詞としても用いられます。しかし、それは動詞 \hat{J} [Au] (言う) の場合だけです。
 - (例) $\hat{\mathbf{a}}$ $\hat{\mathbf{b}}$ $\hat{\mathbf{b}}$
- * (は蓋然性を表す強制対格語です。「たぶん」とか「恐らく」という意味です。
- (例) لَعَلَّ الطَّبِيبَ يَسْمُحُ لَك بِالقِيَامِ たぶん医者はあなたに起きることを許すでしょう。

◆8 語中ハムザ動詞(2)

*私たちは既に第 11 課で、語中ハムザ動詞の $\hat{m{m{u}}}$ [Aa] (尋ねる)を学びました。この動詞は $\hat{m{m{u}}}$ 型ですが、この課には $\hat{m{m{u}}}$ 型の語中ハムザ動詞 $\hat{m{u}}$ [Ia] (飽きる)が出ています。 (例) 私は寝るのに飽きました。

*この動詞は 🍑 型ですから、完了形の第 2 語根の母音は [i] です。そのため、完了形ではハムザはすべて 💪 の台に書かれます。

*また、未完了形ではハムザは母音 [a] をとります。一般に母音 [a] を持つハムザは、直前の音節がスクーンの場合、アリフの台に書かれます。

(例) أَسْأَمُ النَّوْمَ 私は寝るのに飽きます。

◆9 語頭ハムザ弱動詞 道流

*この課には、動詞 \hat{i} [Ai] (来る)が出ています。この動詞は第3語根が \hat{j} 型 弱動詞です。また、第1語根がハムザですから、語頭ハムザ動詞でもあります。このような動詞は《語頭ハムザ弱動詞》と呼ばれます。

*語頭ハムザ弱動詞は、語頭ハムザ動詞と弱動詞の性質を併せ持った活用をします。既に 第16課で、語頭ハムザ動詞の場合、未完了形の一人称単数形では活用接頭辞のアリフと

第1語根のアリフが合体してマッダ記号(Í)に変わることを述べましたが、それは語頭ハムザ弱動詞でも同様です。従って、この動詞の未完了形の一人称単数形は以下のように変化して、最終的に $\hat{\iota}$ になります。

(例) $\dot{\vec{y}}$ [理論形] \rightarrow $\dot{\vec{y}}$ [ハムザの変更] \rightarrow $\dot{\vec{y}}$ [第3語根の変更]

*それ以外の人称では、第3語根が弱語根の変形規則に従って活用するだけです。ハムザは常にアリフの台に書かれます。

(例) قَالَ إِنَّهُ سَيَأْتِي فِي الْسَاءِ 彼は夕方来ると言いました。

<練習>

[1] 次の質問に答えなさい。

- هَلْ تَشْعُرُ زَيْنَبُ بِأَلَم ؟ (1)
- لَاذَا تَنْهَاهَا أُمُّها عَن القيام ؟ (3)
- حَتَّى مَتَى تَبْقَى زَيْنَبُ في الفراش ؟ (5)
- بِمَ يَسْمَحُ الطَّبِيبُ عِنْدَ رُجُوعِهِ ؟ (7)

- هَلْ تَسْمَحُ لَهَا أُمُّهَا بِالقيامِ ؟ (2)
- مَنْ نَهَاها عَنِ الخُرُوجِ ؟ (4)
- مَنْ يَأْتِي في المساء ؟ (6)
- مَاذَا سَئِمَتْ زَيْنَبُ ؟ (8)

- لَمَاذَا سَنَمَتِ النَّوْمَ ؟ (9)
- مَاذَا تَقْرَأُ لَهَا أُمُّهَا ؟ (10) أَيْنَ تَجِدُ هَذِهِ القَصَّةَ ؟ (11) كَيْفَ هَذه القصَّةُ ؟ (12)
- مَنْ يَبْدَأُ القراءَةَ ؟ (13)

هَلْ تَقْرَأُ الأُمُّ طَويلاً ؟ لَمَاذَا ؟ (14)

[2]動詞 ﴿ عُنَهُ と、それぞれ完了形と未完了形の単数形に活用させなさい。

	ي	بُق	نَهَى				
	完了形	未完了形	完了形	未完了形			
三単男							
三単女							
二単男							
二単女							
一単							

- [3] 次の文に母音符号をつけ、日本語に訳しなさい。
- نهتنى أمى عن الخروج لأنى مريض . (1)
- سأبقى طويلا في دكان الخياط .

- سأخرج بعد قراءة هذا الكتاب. (3)
- سيأتى النجار بعد قليل. (4)
- ستقوم من فراشك بعد رجوع الطبيب. (5)
- شكوت ألما في رأسي فسمحت لي المعلمة (6) بالخروج من المدرسة.
- الآن أذهب إلى المدرسة لكن ساتى بعد الدرس. (7)
- قد نهاني المعلم عن قراءة هذا الكتاب. (8)
- لقد قرأت هذا الكتاب وبدأت قراءة كتاب آخر . (9)
- هذا الرجل لا يعرفني ولا أعرفه . (10)
- [4] 次の文に母音符号をつけ、日本語に訳しなさい。
- يقول الطبيب إن هذا الولد ليس صحيحا . (1)
- يا زينب قد نهيتك عن الخروج من غرفتك . (2)
- هل بقى تلميذ في حجرة الدرس ؟ (3)
- إن النجار سمح لمساعده بالخروج إلى داره . (4)
- هذا السروال جميل لكنه قصير . (5)
- أنا لا أسام قراءة هذا الكتاب. (6)
- سينام بعد قليل لأنه شرب دواءه . (8) سقطت الكرة على رأسي لكن ما شعرت بألم . (7)
- لا أشرب هذا الماء لأن الطبيب نهاني عنه . (9)
- ساقراً حتى رجوع أمى ثم أنام . $^{(10)}$

- [5] 次の文をアラビア語に訳しなさい。
- (1)彼女は既にこの物語を読みました。そして別の物語[非限定単数]を読み始めました。
- (2)私は私のコップでしか飲みません。
- (3)彼は私に彼の診断書を読むことを許しませんでした。
- (4)私のお母さんは私に夜外出することを禁じました。
- (5)その病人はその医者が(病室から)出た後に、ベッドから起きました。
- (6)私はあなたの妹が戻るまであなたとともに残るでしょう。
- (7)おそろくこの本の中には美しい物語[非限定単数]があるでしょう。
- (8)私は読むことに飽きていません。でも私は私の目の中に痛み [非限定単数] を感じます。
- (9)あなたの妹はやって来ました。でも、彼女は私と一緒に長くは留まりませんでした。
- (10)私はあなたに起きあがることを許します。でも、私はあなたに家から出ることを禁じます。